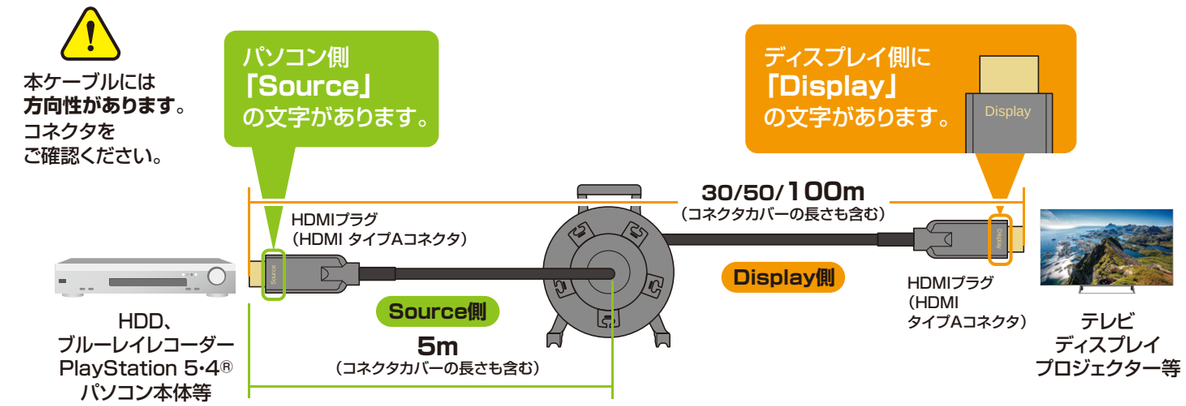
KM-HD20-UFBDシリーズ

ドラム付き光ファイバHDMIケーブル(8K対応) 取扱説明書



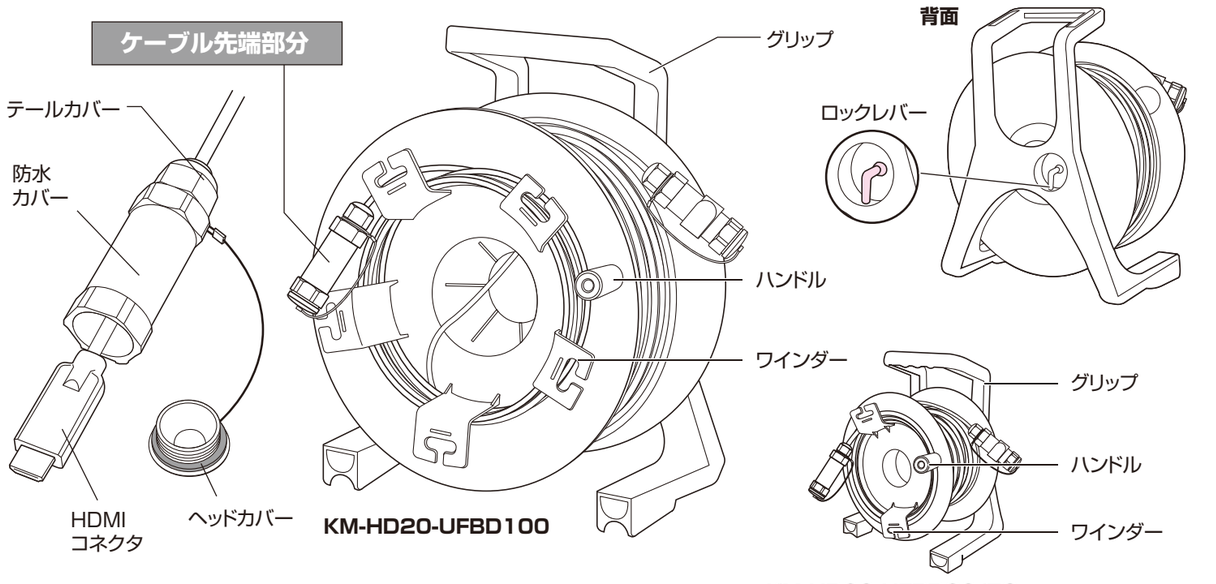
●**敷設の前には近距離で実際の機器どうしを接続して動作を確認してください。**

●**機器を接続後、映像が正常に映らない時には:**

1.Source側とDisplay側でコネクタがきちんと差し込まれていることをチェックします。また、その方向性をご確認ください。
2.きちんと接続するために、一度抜いて再度差し込み直してください。
3.Display側/Source側　両方の機器のHDMIメス端子からの電力が必要です。各端子から、DC5V/50mA(250mW)以上の電力が供給可能かどうか各機器の製造元にご確認ください。

光ファイバは破損や汚れに注意し、**慎重に取り扱ってください。**
大きな衝撃や、側圧、引っ張り、急激な曲げ、ねじれ等が加わると断線し、使用不可となります。

各部の名称



最新の情報はWEBサイトで　https://www.sanwa.co.jp/

本製品の詳細情報はこちら!
スマホで読み込むだけで簡単にアクセス!

弊社サポートページはこちら!
■サポート情報　■Q&A(よくある質問)
■ソフトダウンロード　■各種対応表
など、最新情報を随時更新しています。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(https://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

サンワサプライ株式会社

ver.1.0

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1	TEL.086-223-3311	FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8	TEL.03-5763-0011	FAX.03-5763-0033
札幌営業所/〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8	TEL.011-611-3450	FAX.011-716-8990
仙台営業所/〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 TM仙台ビル	TEL.022-257-4638	FAX.022-257-4633
名古屋営業所/〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武1-16-18 CUBE MEIEKI	TEL.052-453-2031	FAX.052-453-2033
大阪営業所/〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36 ONEST新大阪スクエア	TEL.06-6395-5310	FAX.06-6395-5315
広島営業所/〒732-0828 広島県広島市南区京橋町7-18 新井ビル	TEL.082-264-2716	FAX.082-264-2717
福岡営業所/〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3博多八百治ビル	TEL.092-471-6721	FAX.092-471-8078

CD/AH/NSDaSz

使用上のご注意

1. 運搬、設置、保管時において、大きな衝撃を加えないでください。
光ファイバケーブルは大きな衝撃や、側圧等が加わることでケーブル自体が変形を起こし、光ファイバに応力が加わり損失が増加し、最悪断線する可能性があります。たとえ、すぐに断線しなくても、数ヶ月後、数年後に断線することもありますので注意が必要です。
ご使用開始までは、付属の防水カバーに両コネクタを収納してください。

2. ケーブルをねじらないようにご注意ください。
光ファイバケーブルにねじれや張力が加わらないよう、ケーブルを置くように敷設してください。
また、90°以上(鋭角)に曲げないでください。

3. ケーブルの最小曲げ半径を確保してください。
光ファイバケーブルは、断線および劣化防止のために、常に最小曲げ半径を確保するよう取扱ってください。
また、敷設時はケーブルが引っ張られますので、ねじれや張力に注意し、より大きな曲げ半径を保つようにしてください。

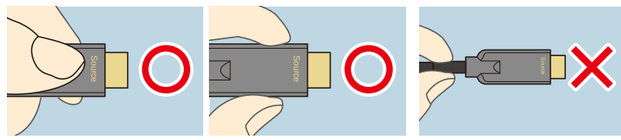
〈 最小曲げ半径の規定 〉

ケーブルの最小曲げ半径	
敷設時	固定時
116mm以上	58mm以上

4. ケーブルを敷設する際、機器などの角にご注意ください。
ケーブルを敷設の際、機器や設備などの(鋭利な)角に押しあたらないように、ご注意ください。
※緩衝材をご使用ください。

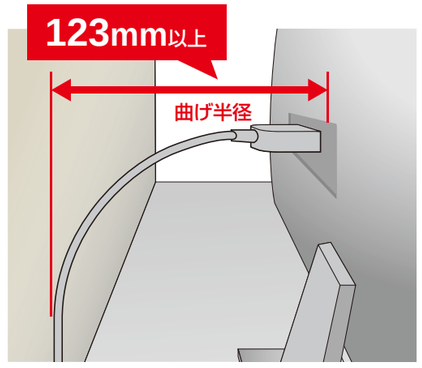
〈 横から見た図 〉

5. HDMIコネクタを抜き挿しする時にご注意ください。
HDMIコネクタを挿し込むときにはコネクタの向きをよく確認して、真直ぐゆっくりと確実に差し込んでください。HDMIコネクタを取外すときにはコネクタのカバー部分を持ち、ゆっくりと真直ぐに引き抜いてください。
※本製品と各機器を接続する際には、機器の取扱説明書をよく読んでから行ってください。
※濡れた手で本製品の接続や取外しを行わないでください。
※本製品を抜き差しする時には必ずコネクタのカバー部分を持ち、無理な力を加えないでください。ケーブル部分を引っ張ったり、無理な力を加えると破損や故障の原因となります。



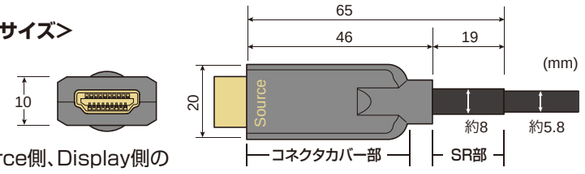
コネクタのカバー部分を持って抜き挿ししてください。　ケーブルを引っ張らない。

6. 機器にコネクタを接続した状態での曲げ半径(距離)について。
※敷設時ケーブルSR箇所を圧迫して変形すると性能に影響しますので、SRを曲げないように、テレビや壁、テレビ棚などまでの距離は右イラストのように設置してください。



7. 本製品を分解したり加工したりしないでください。

<コネクタサイズ>



※Source側、Display側のコネクタの寸法は同じです。

⚠注 意

誤った取扱いをするとやけどや火災の原因になります。
安全に使用していただくために重要なことがらが書かれています。
設置やご使用開始の前に以下の内容を必ずお読みください。

※一度端子部分が曲がってしまったコネクタは使用しないでください。
※コネクタを接続する際は、接続の方向を確認してまっすぐ挿入してください。
※コネクタ部分に液体(汗や飲料水)や異物(細かいゴミやホコリ、金属片等)が付着しないよう注意してください。

取扱い上の注意

※ケーブルを抜き挿しする時には、ケーブルを引っ張らず、必ずコネクタのカバー部分を持ってください。
※コネクタには"向き"があります。コネクタを挿し込むときには向きをよく確認してください。
※本製品を抜き挿しする時には必ずコネクタのカバー部分を持ち、無理な力を加えないでください。ケーブル部分を引っ張ったり、無理な力を加えると破損や故障の原因となります。
※本製品と各機器を接続する際には、各機器の取扱説明書をよく読んでから行ってください。
※濡れた手で本製品の接続や取外しを行わないでください。
※水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。
※高温、多湿な場所では使用しないでください。
※火のそばや直射日光の当たる場所、炎天下の車内など、高温の場所で使用・保管・放置しないでください。
※電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。
※本製品を家具で踏んだり、扉ではさんだりしないでください。
※本製品は振動や衝撃を避け安定した場所に設置してください。
※本製品を設置する時にはコネクタや機器に負荷がかからないようにしてください。
※本製品を振動がある場所や、不安定な場所に設置しないでください。
※本製品の上に物を置かないでください。傷がついたり、故障の原因となります。
※本製品を分解したり、加工したりしないでください。
※強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
※本製品のコネクタ部がぐらつくような場合には使用を中止し、新しい製品を使用してください。
※乳幼児の手の届かない場所に保管してください。(子供が使用する場合には、保護者が取扱方法を教えてください。また使用中においても、指示どおりに使用しているか確認してください)
※本製品は屋内用です。

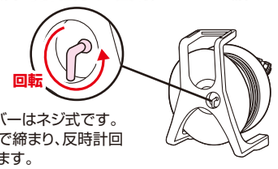
⚠ 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、機器の故障などにつきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承くださるとともに、定期的にバックアップを取るなどの対策を行ってください。

※製品の安全性向上、品質改善のため、仕様・外観を予告なく変更することがあります。

本製品の使いかた

1 ケーブルロックを外す

出荷時は、ケーブルロックが掛かっています。ロックレバーを緩めてケーブルを引き出せるようにしてください。
レバーを**反時計回りに回転**させると緩みます。



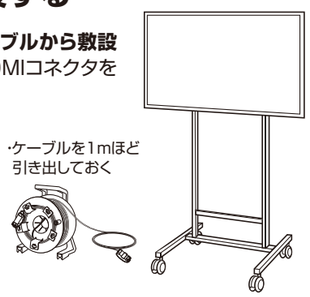
※ロックレバーはネジ式です。
時計回りで締まり、反時計回りで緩みます。

2 ケーブルを敷設する

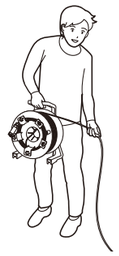
1.**Display側のHDMIケーブルから敷設します。**テレビのそばにHDMIコネクタを置いてください。

⚠ テレビにHDMIコネクタを接続しないでください。敷設時にケーブルが引っ張られ、コネクタが破損する恐れがあります。

・ケーブルを1mほど引き出しておく

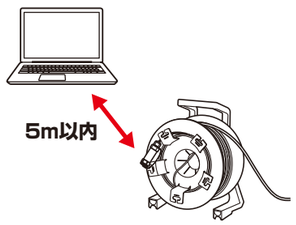


2.ドラムを持ち上げ、手でケーブルをゆっくり引き出しながら敷設します。

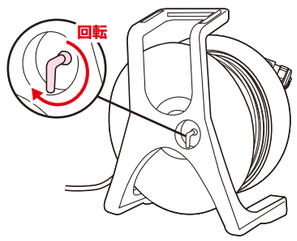


⚠ コネクタが引きずられないようにゆっくり引き出してください。

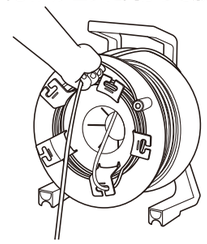
3.パソコンなど出力機器から5m以内まで敷設できたらドラムを置きます。



4.ケーブルロックをかけて固定してください。



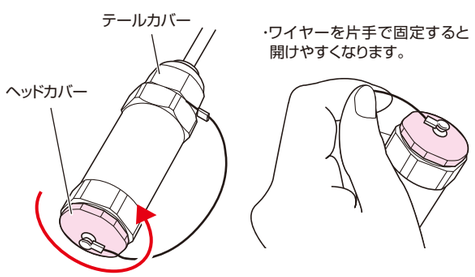
5.**Source側のHDMIケーブルを敷設します。**
ワインダーから必要な長さのケーブルを外し、パソコンに向かって敷設します。



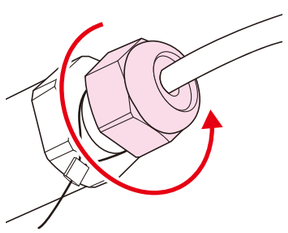
3 防水カバーを外す

⚠ 防水カバーはケーブル端子に水が侵入しないよう固く絞められています。ヘッドカバーとテールカバーは外れるまで緩め続けてください。

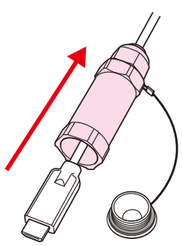
1.ヘッドカバーを反時計回りに回して開けます。



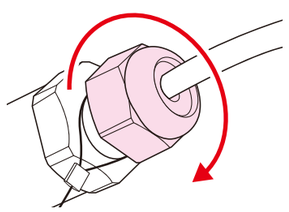
2.テールカバーを反時計回りに回して緩めます。



3.防水カバーをスライドさせてHDMIコネクタを出します。

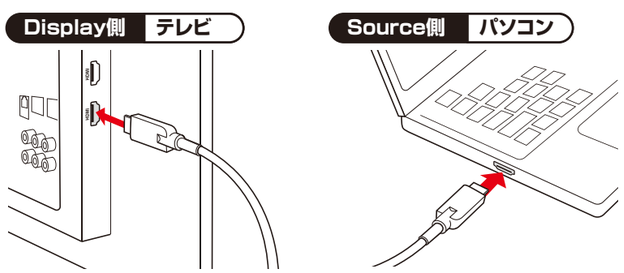


4.防水カバーが動かないように任意の位置で固定します。
テールカバーを時計回りに回して締めます。



4 HDMIコネクタを機器に接続する

Display側のコネクタはテレビに、Source側のコネクタはパソコンに接続します。



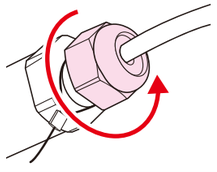
本製品の収納方法

1 防水カバーを取付ける

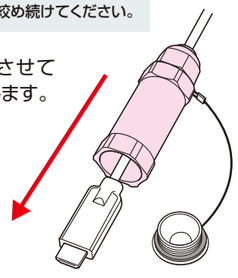
⚠ ケーブル端子に水が侵入しないように、防水カバーを取り付ける時は固定するまで絞め続けてください。

1.Source側、Display側のHDMIコネクタを機器から取外します。

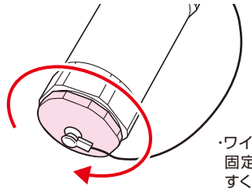
2.ケーブルに固定していたテールカバーを反時計回りに回して緩めます。



3.防水カバーをスライドさせてHDMIコネクタを収納します。

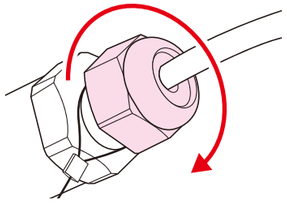


4.ヘッドカバーを時計回りに回して閉じます。



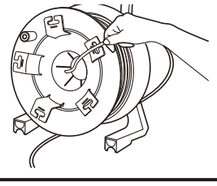
・ワイヤーを片手で固定すると締めやすくなります。

5.テールカバーを時計回りに回して動かなくなるまで締めます。

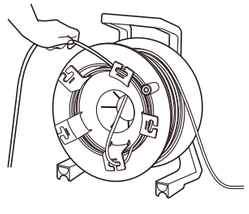


2 ケーブルを収納する

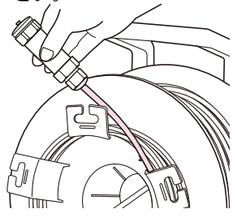
1.**Source側のHDMIケーブルから収納します。**ケーブルを全て外した場合はワインダーのフックにケーブルを通します。



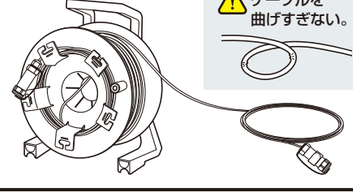
2.ワインダーにケーブルを巻き付けます。



3.コネクタが落ちないようにフックに引っ掛けてください。

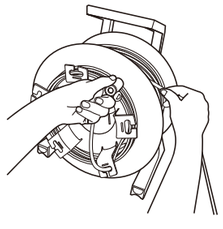


4.**Display側のケーブルを収納します。**
コネクタ側からケーブルを回収し、ケーブルの束をドラムの横に置いてください。
この時に、ケーブルを強く曲げないでください。

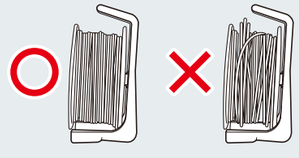


⚠ ケーブルを曲げすぎない。

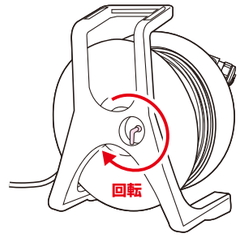
5.左手でハンドルを持ってドラムを回しながら右手でケーブルを均等に引っ張り、きれいに整えてください。



⚠ ケーブルがねじれないように巻きが均一になるようにしてください。



6.ケーブルロックをかけて固定してください。



⚠ お手入れについて

- 本製品を水や他の液体で洗浄しないでください。お手入れの時には、乾いたきれいな布で拭いてください。
- 表面を傷つけたり磨き上げたりするような工具は使用しないでください。